

平成25年6月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成25年5月13日

会社名 株式会社 武井工業所
 コード番号 5286

上場取引所等 フェニックス銘柄
 本社所在地都道府県 茨城県

(URL <http://www.takei21.co.jp>)

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武井 厚

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 大内 哲朗 TEL (0299) 24-5216

取締役会決議日 平成25年5月13日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第3四半期の業績(平成24年7月1日～平成25年3月31日)

(1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第3四半期	3,621	(21.8)	215	(-)	185	(-)
24年6月期第3四半期	2,973	(△ 3.6)	△ 10	(-)	△ 54	(-)

	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	自己資本 四半期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率	
							百万円
25年6月期第3四半期	162	(-)	46 01	-	15.2	4.2	5.1
24年6月期第3四半期	△ 57	(-)	△ 16 22	-	△ 6.5	△ 1.2	△ 1.8

- (注) ① 持分法投資損益 25年6月期第3四半期 - 百万円 24年6月期第3四半期 - 百万円
 ② 有価証券の評価損益 - 百万円 デリバティブ取引の評価損益 - 百万円
 ③ 期中平均株式数 25年6月期第3四半期 3,536,656 株 24年6月期第3四半期 3,536,656 株
 ④ 会計処理の方法の変更 有 ・ (無)
 ⑤ 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
25年6月期第3四半期	4,417		1,151		26.1		325 50	
24年6月期第3四半期	4,594		880		19.2		248 84	

- (注) ① 期末発行済株式数 25年6月期第3四半期 3,542,000 株 24年6月期第3四半期 3,542,000 株
 ② 期末自己株式数 25年6月期第3四半期 5,344 株 24年6月期第3四半期 5,344 株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
25年6月期第3四半期	277		△ 36		△ 204		198	
24年6月期第3四半期	△ 73		△ 68		291		278	

2. 平成25年6月期の業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

通 期	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金			
				中 間		期 末	
				円 銭	円 銭		円 銭
	4,500	137	134	-	-	2 50	2 50

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 37円 89銭

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改定に伴う変更 : 無
 - ② ①以外の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示の変更 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|---------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年6月期第3四半期 | 3,542,000 株 | 24年6月期 | 3,542,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年6月期第3四半期 | 5,344 株 | 24年6月期 | 5,344 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) | 25年6月期第3四半期 | 3,536,656 株 | 24年6月期第3四半期 | 3,536,656 株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定期的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における我が国経済は、政権交代後の経済政策への期待感から、株価の回復・円安基調への転換等明るい兆しが見られたものの、欧州債務問題や国内の不安定なエネルギー事情など、依然として継続的な景気の先行き不透明感の中で推移しました。

当社の属する建設業界におきましては、震災関連予算の執行による政府建設投資の増加が下支えとなり、民間設備投資も緩やかな回復を続けている一方で、受注競争の激化や工事施工の期間的・物資的集中に伴うコストの上昇により、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような経営環境のなか当社は、最需要期にあたり、排水用水路製品・法面保護用製品を中心に堅調な出荷量にて推移したこと等により、売上高は36億2千1百万円(前年同期比21.8%増)、営業利益は2億1千5百万円(前年同期は1千万円の営業損失)、経常利益は1億8千5百万円(前年同期は5千4百万円の経常損失)、四半期純利益は1億6千2百万円(前年同期は5千7百万円の四半期純損失)となりました。

なお、品種別の売上高は下記のとおりであります。

区分	品目	前第3四半期累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
製品	道路用製品	519,770	17.5	577,979	16.0
	水路用製品	1,097,453	36.9	1,266,978	35.0
	擁壁・土止め用製品	271,431	9.1	286,096	7.9
	法面保護用製品	42,589	1.4	146,386	4.0
	その他	67,512	2.3	144,484	4.0
	小計	1,998,756	67.2	2,421,925	66.9
商品	コンクリート二次製品	824,883	27.7	1,035,348	28.6
	その他	149,483	5.1	164,530	4.5
	小計	974,367	32.8	1,199,879	33.1
	合計	2,973,124	100.0	3,621,805	100.0

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べて1億5千3百万円増加し、44億1千7百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比べて1億4千9百万円増加し、19億5千4百万円となりました。これは主に「受取手形」が3千7百万円減少したものの、「現金及び預金」3千6百万円及び「売掛金」が1億5千2百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比較して4百万円増加し、24億6千3百万円となりました。これは主に有形固定資産及びリース資産の「減価償却費」を7千万円計上したものの、設備投資として有形固定資産1千4百万円、「リース資産」3千7百万円及び「投資その他の資産」が2千6百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は前事業年度末と比べて6百万円減少し、32億6千6百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比べて7千1百万円増加し、22億8千4百万円となりました。これは主に「短期借入金」1千5百万円、「1年内返済長期借入金」6千8百万円及び「未払消費税等」が1千万円減少したものの、「支払手形」1千6百万円、「買掛金」1億2百万円及び「賞与引当金」が2千7百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比べて7千7百万円減少し9億8千1百万円となりました。これは主に「リース債務」が1千1百万円増加したものの、「長期借入金」が9千4百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末と比べて1億5千9百万円増加し、11億5千1百万円となりました。これは第57期の配当金支払5百万円がありましたが、四半期純利益1億6千2百万円を計上したことにより、「利益剰余金」が1億5千7百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の23.2%から26.1%となり、当第3四半期会計期間末発行済株式数に基づく1株当たり純資産額は前事業年度の280円26銭から325円50銭となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、営業活動によるキャッシュ・フローの増加2億7千7百万円、投資活動によるキャッシュ・フローの減少3千6百万円及び財務活動によるキャッシュ・フローの減少2億4百万円により前第3四半期会計期間末に比べて7千9百万円減少し、当第3四半期会計期間末残高は1億9千8百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間における営業活動の結果増加した資金は2億7千7百万円(前年同四半期は7千3百万円の減少)となりました。これは主に売上債権の増加が1億2千6百万円あったものの、税引前四半期純利益を1億8千5百万円計上したことに加え、減価償却費7千万円、賞与引当金の増加2千7百万円及び仕入債務の増加が1億1千9百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間における投資活動の結果減少した資金は3千6百万円(前年同四半期は6千8百万円の減少)となりました。これは主に定期預金の払戻による収入が1億2千4百万円あったものの、有形固定資産の取得による支出1千4百万円及び定期預金の預入による支出1億3千6百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間における財務活動の結果減少した資金は2億4百万円(前年同四半期は2億9千1百万円の増加)となりました。これは主に長期借入れによる収入が2億円あったものの、短期借入金の純減額1千5百万円、長期借入金の返済による支出3億6千3百万円及びリース債務の返済による支出が2千万円あったこと等によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における業績の進捗状況を本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき予想した結果、平成24年8月10日付の「平成24年6月期 決算短信(非連結)」にて発表いたしました通り、通期の業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒見積高の算定につきましては、前事業年度決算において使用した貸倒実績率によって算定しております。

②たな卸資産の評価方法

たな卸資産のたな卸高につきましては、実地たな卸を行わず、第2四半期会計期間末の実地たな卸高を基礎とした帳簿たな卸によって算定しております。

(3) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	182,508	218,581
受取手形	342,940	305,410
売掛金	683,758	835,921
商品及び製品	500,198	505,730
原材料及び貯蔵品	85,385	82,489
前払費用	17,644	12,495
その他	5,164	6,146
貸倒引当金	△ 12,126	△ 12,188
流動資産合計	1,805,474	1,954,586
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	350,144	332,194
構築物(純額)	142,533	132,176
機械及び装置(純額)	104,797	97,085
車輛運搬具(純額)	289	289
工具、器具及び備品(純額)	81,496	81,097
土地	1,605,433	1,605,433
リース資産(純額)	73,713	88,449
有形固定資産合計	2,358,408	2,336,727
無形固定資産	4,572	4,572
投資その他の資産	95,565	121,803
固定資産合計	2,458,545	2,463,102
資産合計	4,264,020	4,417,688

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	141,182	157,473
買掛金	207,957	310,806
短期借入金	1,180,000	1,165,000
1年内返済予定の長期借入金	379,816	311,176
リース債務	26,238	29,844
未払金	201,858	210,266
未払法人税等	5,086	24,206
未払消費税等	29,878	19,400
預り金	16,149	8,635
賞与引当金	20,000	47,949
その他	4,914	—
流動負債合計	2,213,083	2,284,758
固定負債		
長期借入金	895,210	800,328
退職給付引当金	103,120	106,649
リース債務	53,090	64,956
繰延税金負債	431	1,813
資産除去債務	7,900	8,013
固定負債合計	1,059,752	981,761
負債合計	3,272,836	3,266,519
純資産の部		
株主資本		
資本金	522,323	522,323
資本剰余金	389,632	389,632
利益剰余金	79,912	237,341
自己株式	△ 1,112	△ 1,112
株主資本合計	990,755	1,148,184
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	428	2,985
評価・換算差額等合計	428	2,985
純資産合計	991,184	1,151,169
負債純資産合計	4,264,020	4,417,688

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	2,973,124	3,621,805
売上原価	2,245,891	2,653,024
売上総利益	727,232	968,780
販売費及び一般管理費	737,704	752,932
営業利益又は営業損失(△)	△ 10,471	215,847
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	126	107
その他営業外収益	9,371	12,589
営業外収益合計	9,498	12,697
営業外費用		
支払利息割引料	49,741	42,454
その他営業外費用	4,216	145
営業外費用合計	53,957	42,600
経常利益又は経常損失(△)	△ 54,931	185,945
特別損失		
固定資産除却損	42	176
固定資産売却損	1,129	—
特別損失合計	1,171	176
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△ 56,102	185,768
法人税、住民税及び事業税	1,259	23,055
法人税等調整額	—	△ 19
法人税等合計	1,259	23,035
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 57,361	162,733

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年7月1日 至平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△ 56,102	185,768
減価償却費	73,024	70,889
貸倒引当金の増減額(△は減少)	14,744	△ 1,115
賞与引当金の増減額(△は減少)	29,994	27,949
退職給付引当金の増減額(△は減少)	868	3,529
受取利息及び受取配当金	△ 124	△ 107
支払利息	49,741	42,454
有形固定資産除却損益(△は益)	42	176
有形固定資産売却損益(△は益)	1,129	—
売上債権の増減額(△は増加)	△ 128,058	△ 126,788
割引手形の増減額(△は減少)	△ 130,686	13,333
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 92,571	△ 2,635
仕入債務の増減額(△は減少)	157,709	119,139
その他資産・負債の増減額	65,025	△ 7,068
小計	△ 15,264	325,524
利息及び配当金の受取額	124	107
利息の支払額	△ 46,797	△ 44,936
災害損失の支払額	△ 9,692	—
法人税等の支払額	△ 1,823	△ 3,142
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 73,453	277,553
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△ 361	△ 561
有形固定資産の売却による収入	11,061	—
有形固定資産の取得による支出	△ 39,594	△ 14,529
定期預金の払戻による収入	64,000	124,000
定期預金の預入による支出	△ 93,000	△ 136,000
保険積立金の積立による支出	△ 9,334	△ 9,334
その他投資の増減額	△ 1,111	△ 426
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 68,340	△ 36,852
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△ 489,980	△ 15,000
長期借入れによる収入	1,030,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△ 227,866	△ 363,522
リース債務の返済による支出	△ 20,604	△ 20,885
配当金の支払額	△ 16	△ 5,221
財務活動によるキャッシュ・フロー	291,532	△ 204,628
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	149,738	36,072
現金及び現金同等物の期首残高	128,588	162,508
現金及び現金同等物の四半期末残高	278,326	198,581

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。